

活動内容

< 題 > 四校園共同事業 附属中学校PTA教養部主催講演会

学級名 岩手大学教育学部附属中学校 PTA

学級担当者 教務 佐々木篤史

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- ・ 構成員 岩手大学教育学部附属中学校 PTA 会員並びに附属四校園 PTA 会員
- ・ 学級の運営組織 岩手大学教育学部附属中学校 PTA 教養部
- ・ 学習のねらい・重点 生徒の健やかな成長に向けて、子育てや健康についての教養を高めあう。

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	11月 27日	法科学生が22歳から初めて楽譜を読み、ピアノを弾き始めたオペラ歌手への道程！	岩手大学教授 声楽家 米谷 毅彦 先生	50名
		内容	感想など	
		講師の先生の生き方に触れる。検事を志し上京した学生が、音楽の魅力に出会い、オペラ歌手になるまでの道程を、弾き歌いも交えて解説していただいた。	・素晴らしい歌と歩まれてきた足跡を伺う貴重な機会をいただきありがとうございました。どんな分野でも突き詰めて学ぶ事が一流を作るというお話が強く印象に残りました。 ・米谷先生の経歴がとても興味深いものでした。子供がこれから進路を考える時期に入ってきますが、子供の考えを否定するのではなく、尊重し寄り添い応援できる親でありたいと思いました。	
2	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
		内容	感想など	

3 成果及び今後の課題

- (1) 成果・活動において工夫したこと など
- ・ PTA 教養部の皆さんから、講師選定の段階でたくさんの助言をいただいた。
- ・ 教養部長を中心に講師の先生と綿密に打ち合わせを行うことができた。
- (2) 今後の課題
- ・ 平日の昼間の開催となり、出席したくてもできない方が多かった。
- (3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など
- ・ 特になし